

野 外 炊 事

概要・教育的効果

薪割り、調理等で役割を分担して食事を作ります。仲間と協力して食事を作る協働体験を通して、コミュニケーション能力や協調性を養うことができます。また、「おいしくできた」という成功体験により、自己有用感を高めることができます。



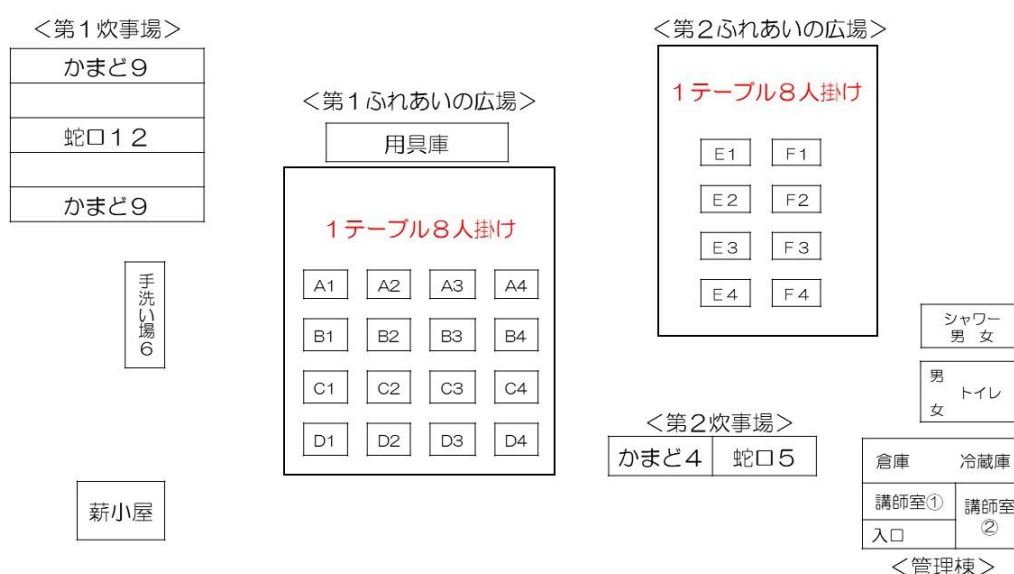
1 活動計画立案にあたって

期 間 等	3月～12月 ※冬季は防寒具が必要					
指 導 形 態	自主活動 ※職員が活動者・引率者へ説明		引率者数	2名以上		
対象・人数	①小学校4年生以上、8～160名まで					
班 編 成 等	②各班8名程度が適当、20班（第1ふれあい広場16班 第2ふれあい広場4班）まで					
実 施 場 所	野外炊事場（キャンプ場の中にあり、配置・設備は次ページ参照）					
所 要 時 間	準備、後片付け、点検の時間を含めて4時間程度					
経 費	活動費：1人 200円、材料費・薪代・ガス器具代					
献 立	カレーライス、豚汁、焼きそば					
当施設が貸し出すもの	物品名	数 (1セット分)	物品名	数 (1セット分)		
	なべ(大・中)	各1	まな板・包丁	各2		
	ざる・ボール	各1	鉄板	1		
	菜箸	2	おたま	2		
	しゃもじ	1	フライ返し	4		
	ピーラー	2	ガス器具	1		
	アルコール消毒液	1	検査用保存食袋	1		
各団体で持参するもの	物品名	売店販売	物品名	売店販売	物品名	売店販売
	薪 (入所手続き時、使用数を確認します)	○	ガスマッチ (着火時に使用)	○	クレンザー 食器用洗剤	○
			ふきん・ぞうきん (各班各3枚程度)	○	スポンジ たわし(スコッチ ブライト)	○
	はし・スプーン 皿	○	キッチンペーパー (用具の仕上げ拭き)	○	軍手(綿のもの・ゴム がついていないもの)	○
新聞紙 (カレー拭き取り用)	×	救急薬品 虫よけスプレー	×			
<p>・ゴミ袋(ゴミ袋を売店で購入した場合、処理できます。) ※食堂で購入した食材から出たゴミを捨てるために、食材受け渡し時、70Lのゴミ袋が4セットあたり1枚つきます。</p>						

2 標準的な日程（※夕食にあてる場合は、15:00開始を目安に計画）

時間	活動の流れ	役割	内容
8:50~ 9:00	玄関前集合	引率者	玄関前整列指導、活動者掌握、事務室に集合の報告
	移動	引率者	職員とともにふれあいの広場へ移動
9:00~ 9:30	全体指導	職員	諸注意、施設用具の使用法・貸出
9:30~11:00	調理	引率者	材料配付、用具洗浄、薪・ガスの準備、調理
11:00~12:00	食事	引率者	会場準備、食事、検査用保存食の準備・提出
12:00~12:30	後片付け	引率者	用具等の洗浄、清掃、ゴミ処理、火の始末
12:30~13:00	点検・返却	職員	点検、確認、返却

【実施場所】※各炊飯場およびふれあいの広場には、屋根があります。



3 実施上の留意点

- 「野外炊事材料等注文用紙」を利用日の3週間前までに当所へ提出してください。
- 食品衛生法により、調理したもの（50g程度）を検査用保存食袋に詰め、速やかに食堂「グリルのと」まで提出してください。（夕食の場合は、19:30まで）
衛生管理上、食材の持込みについてはご相談ください。また、手や調理器具等の洗浄を充分に行い、生食材の取り扱いに注意する等、食中毒予防に努めてください。
- 野外炊事時の飲酒、喫煙はできません。
- 利用日の1週間前以降の材料の変更・キャンセルはできません。
食材は8人分・4人分単位の注文となります。食数の調整は、各団体で行ってください。
- 食堂「グリルのと」で購入された食材等のゴミは、職員の指示に従い処理してください。（もえるごみと残飯をまとめて袋に入れてください。）
- 借用物は、よく洗浄してから持参したふきんやキッチンペーパーで水分を拭き取り、職員の点検を受け、元の場所に戻してください。かまど及び使用場所は、使用后、必ず清掃してください。
- 鉄板の表面はコーティングされています。気を付けて洗浄してください。
- かまどは火の粉が飛びます。燃えにくい素材の服装が望ましいです。
- かまどや調理の監督など引率者の役割分担を事前においてください。